

[社団法人日本漢方交流会 企画部 主催・一般公開特別講座のご案内]

第20回 初学者のための漢方運用講座 ＜痔・膀胱炎の漢方療法＞

日時 初学者講座in大阪：平成27年2月22日（日）



内容 10:30～12:00 血と血剤 太田順康

12:00～13:00 昼食

13:00～14:40 漢方の方剤学-黄耆剤と類方- 高橋宏和



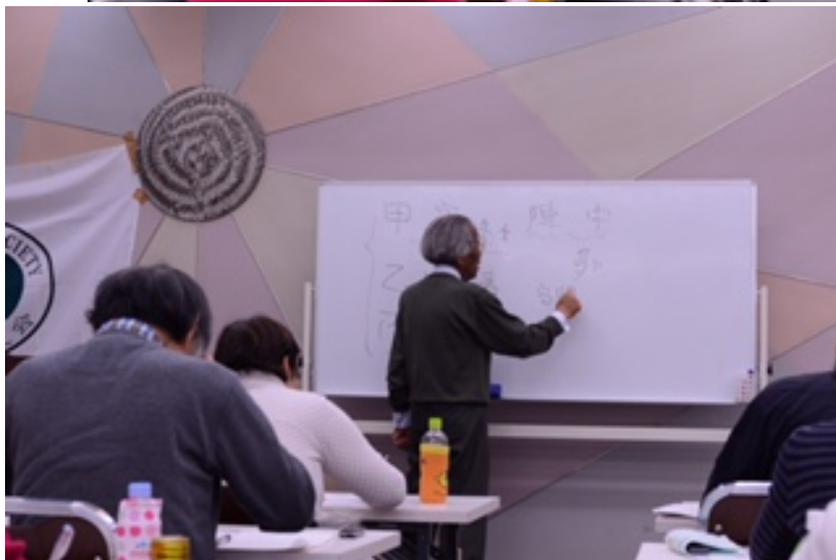
14：40～15：00

休憩

15：00～16：40

痔・膀胱炎に対する漢方処方店頭

応用 太田順康



16：40～16：50

質疑応答

*取得単位：漢方薬・生薬認定薬剤師 必須研修3単位（日本薬剤師研修センター認定）

場所 大阪コロナホテル（JR新大阪駅より東口北側出口より200m）

問合わせ先

東京：社団法人日本漢方交流会 事務局

〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-31-20-4F 正見堂薬局内

TEL：03-3412-1613 FAX：03-3412-7499

講師プロフィール及び講演要旨

＜太田順康＞ 薬剤師・鍼灸師。社団法人日本漢方交流会・漢方認定師範（終身）。（有）艸皇園太田薬局（昭和39年～）

履歴：昭和36年岐阜薬科大学卒業。平成10年岐阜薬科大学非常勤講師（漢方学）。平成15年社団法人日本漢方交流会副理事長。

専門：傷寒・金匱を中心にした古方。薬局製剤を中心にした漢方処方
の店頭応用。わかり易い漢方基礎理論（初心者向け）。

著書：漢方基礎理論・重要処方解説（東海漢方協議会 初心者テキスト）。

色々な病に対する漢方処方の店頭応用1・2 他。

【講演要旨】

「血と血剤」

漢方独特の考え方である、気・血・水の「血」について、基本的な考え方、望診・問診上の留意点、繁用される薬味（生薬）や漢方処方の店頭での応用について解説します。

「痔・膀胱炎に対する漢方処方の店頭応用」

「痔」「膀胱炎」は漢方療法の得意分野です。再発を繰り返す方が多い病気です。これらに繁用される漢方処方への応用を、問診、望診、聞診上の留意点を中心にお話します。

＜高橋宏和＞ 薬剤師。京都漢方研究会常任理事・講師。

京都薬科大学非常勤講師（漢方医薬学担当）。

兵庫県明石市にて末広薬局（平成3年～）

履歴：昭和53年徳島大学薬学部卒業。昭和53年医療

法人聖光園細野診療所勤務。

専門：細野流（浅田流）を中心とした折衷派。

【講演要旨】

「漢方の方剤学-黄耆剤と類方-」

漢方生薬の中には、その処方の方向性を決定する重要な薬物がいくつかあります。「黄耆」もその一つで、今回は、黄耆の薬能を紹介するとともに、黄耆を主薬とする処方群（黄耆類方）を、黄耆の薬能を基に、その共通する部分と、使い分けを解説します。